

# 令和2年5月専決補正予算の事業概要 (令和2年5月15日専決)

## 1 「新しい生活様式」の実践への支援

- 飲食店等「新しい生活様式」対応支援事業** (213百万円)  
消毒液やキャッシュレス機器、換気設備などの導入支援
- 「新しい生活様式」普及・定着事業** (15百万円)  
テレビCMや新聞広告等を通じた県民への周知広報

## 2 厳しい経営環境にある飲食店等への支援

- 飲食店等「新しい生活様式」対応支援事業** (190百万円)  
プレミアム付きテイクアウト・食事券の発行による応援消費の推進
- 小規模事業者事業継続給付金** (307百万円)  
特に経営が厳しい小規模事業者に対し、県独自の給付金(20万円)を速やかに支給し、事業継続を支援 【事業費の増額】

## 3 県立学校における学習機会の確保

- オンライン教育環境緊急整備事業** (50百万円)  
県立学校の通信環境や貸出用タブレット端末などを整備
- 実習設備等緊急整備事業** (35百万円)  
福祉科などの実技実習に必要な機器などを整備